

令和3年度下半期指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	岐阜市少年自然の家	所管課	教育委員会 社会・青少年教育課
所在地	岐阜市山県北野2081番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日		
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募	<input checked="" type="checkbox"/> 非公募	
料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 使用料	<input type="checkbox"/> 利用料金	<input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし
指定管理委託料(年額)	135,584,398円		
施設の設置目的	少年が自然に親しみ、自然の中で集団宿泊生活を通じてその情操や社会性を豊かにし、心身を鍛練し、もって健全な少年の育成を図る		
施設概要	宿泊棟、キャンプ場、多目的ホール、研修室(4)、音楽室、和室、クラフト室		

●利用状況

	R3 下半期	R3 上半期	R2 下半期	R2 上半期	R1 下半期
利用者数(単位:人) 団体数(単位:団体)	6,813(166)	2,766(198)	3,019(63)	1,111(85)	7,965(209)
開所日数(単位:日)	143	94	139	156	143
団体利用可能日数(単位:日) ※1	140	94	132	103	114
団体利用実績日数(単位:日)	86	52	43	24	95
施設稼働状況(単位:%) ※2	61.4	55.3	32.6	23.3	83.3

※1 【開所日数】-【施設メンテナンス等により利用できない日数】 ※2 【団体利用実績日数】÷【団体利用可能日数】

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①岐阜市少年自然の家条例施行規則を遵守している。 ②月単位の勤務ローテーション表のほか、週単位の割り当て業務を記載した勤務表も作成し、計画的に人員を配置している。また、教員OBや専門的な資格を有する職員を配置し、その経験や専門性を生かせるよう配慮している。 ③ホームページ、パンフレット、チラシ等による広報活動のほか、SNSを通じた広報・情報発信を充実させた。出前講座・出張講座等を通して、他施設の利用者にも直接呼びかけを行っている。 ④迅速かつ丁寧な対応を行っている。
指定事業 自主事業	○受入事業を実施 ○主催事業を実施 ①家族対象事業 ②子ども対象事業 ③市民対象事業 ○自主事業を実施 ①「自然体験ミニイベント」 ②「三輪北文化のつどい」への事業協力(地元への事業協力)	○受入事業 ・156団体5,713人を受入れ ○主催事業 ①2事業3回に158人が参加 ②(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止) ③1事業1回に338人が参加 ○自主事業 ①1事業2回に558人が参加 ②自然の家コーナーに28人が参加

区分	確認事項	履行状況
指定事業 自主事業	<p>○研修・啓発事業を実施</p> <p>①「自然体験活動実技研修会」</p> <p>②「ボランティアスタッフ研修会」</p> <p>③出前講座の実施</p> <p>④自然情報の発信</p> <p>○研究・開発事業を実施</p>	<p>○研修・啓発事業</p> <p>①1事業2回に21人が参加</p> <p>②1事業2回に25人が参加</p> <p>③出前講座・出張講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座:8回に132人が参加 ・出張講座:9回に604人が参加 <p>※野外学習が中止となった岐阜市立小学校5年生を対象</p> <p>④下記の取組みを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「自然の家だより」、「季節の散策マップ」の発行 ・岐阜市自然環境活動情報サイト「ぎふネイチャーネット」への投稿 ・SNS(Instagram・Facebook・YouTube)による配信 <p>○研究・開発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座用の活動プログラムの開発 ・各種職員研修の実施 ・周辺の動植物調査及びデータ収集 ・「自己課題」への取組み
施設管理	<p>①日常・定期清掃業務</p> <p>②寝具クリーニング</p> <p>③空気環境測定</p> <p>④水質検査</p> <p>⑤その他</p>	<p>①【日常】開所日は毎日実施 【定期】10月・11月・12月・1月・2月・3月に実施</p> <p>②2月に実施</p> <p>③11月・1月・3月に実施</p> <p>④2月に実施</p> <p>⑤職員による施設点検(整備)</p> <p>【館内外点検】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の退所時 ・休所日前、休所日後 <p>【キャンプ場】【散策道】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の入所前、荒天後 <p>【豚熱対策として消石灰の散布】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間:10月1日～3月31日 頻度:月に1度程度、雨天後 <p>【新型コロナウイルス感染症感染防止対策の実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルに基づく館内の消毒作業 <p>※その他、仕様にに基づき適正に実施</p>
施設修繕	<p>①迅速な修繕の実施</p> <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施</p>	<p>①迅速な修繕の実施例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食堂の照明の一部をLEDに交換 ・薪小屋、ごみ置き場等の屋根修繕 ・あじさい広場の樋修繕 <p>②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備の実施例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・散策道の整備 ・活動備品の点検、修繕 ・宿泊室ロッカー扉の撤去 ・キャンプ場通路の人工芝張替
危機管理・ 法令遵守	<p>①個人情報の保護</p>	<p>①下記の取組みを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報保護体制について、窓口やホームページで公開している。 ・個人情報保護担当者を配置している。 ・「個人情報保護研修会」を実施している。

区分	確認事項	履行状況
危機管理・法令遵守	②非常時の対応策	②下記の取組みを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・「新型コロナウイルス感染症感染防止マニュアル」を改定し、マニュアルに基づき運用している。 ・「土砂災害に関する避難等の対応について」を策定し、運用している。 ・各種安全マニュアルの見直し、改善を図り、適切に運用している。 ・ウォークラリー、オリエンテーリングのコース点検、巡回を適切に行っている。 ・消防訓練、防火設備等の管理を継続して適切に行っており、「表示マーク(金)」の交付を受けている。 ・暑さ指数計やミスト扇風機を活用し、熱中症対策を行っている。
	③関係法令の遵守	③下記の取組みを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・岐阜市少年自然の家条例、岐阜市少年自然の家条例施行規則等、関係法令を遵守している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受入事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者アンケート」…すべての利用団体を対象に実施 質問内容:「利用全般」「職員の対応」など ・「野外学習アンケート」…利用した市内小学校を対象に実施 質問内容:自然の家の3つの願いの達成度 ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施 ○ 主催事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「参加者アンケート」…すべての主催事業で実施 質問内容:事業の満足度、自然の家の3つの願いの達成度など ・聞き取りによる調査…各活動に対応した職員が要望等の聞き取りを実施
利用者アンケートの実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ○ 受入事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「利用者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合 <ul style="list-style-type: none"> ①回収枚数 77枚 ②各項目の満足度・主な意見 「利用全般」 (98.7%):大変満足85.7% 満足13.0% 普通1.3% 不満0.0% 大変不満0.0% 「施設・設備」 (94.8%):大変満足72.7% 満足22.1% 普通2.6% 不満2.6% 大変不満0.0% 「職員の対応」 (98.7%):大変満足87.0% 満足11.7% 普通1.3% 不満0.0% 大変不満0.0% 「食堂の食事」 (79.4%):大変満足50.0% 満足29.4% 普通20.6% 不満0.0% 大変不満0.0% 内訳 【初回利用団体】 7枚 「利用全般」 (100.0%):大変満足100.0% 満足0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% 「施設・設備」 (85.7%):大変満足85.7% 満足0.0% 普通0.0% 不満14.3% 大変不満0.0% 「職員の対応」 (100.0%):大変満足100.0% 満足0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% 「食堂の食事」 (100.0%):大変満足100.0% 満足0.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% 【複数回利用団体】 70枚 「利用全般」 (98.6%):大変満足84.3% 満足14.3% 普通1.4% 不満0.0% 大変不満0.0% 「施設・設備」 (95.7%):大変満足71.4% 満足24.3% 普通2.9% 不満1.4% 大変不満0.0% 「職員の対応」 (98.6%):大変満足85.7% 満足12.9% 普通1.4% 不満0.0% 大変不満0.0% 「食堂の食事」 (76.6%):大変満足43.3% 満足33.3% 普通23.3% 不満0.0% 大変不満0.0% 《主な意見》 <ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちは、歩き慣れない山道に苦戦しながらも、山登りの大変さや楽しさを味わうことができた。 ・ヒントをあまりあたえずに火をおこすという、学校側の意図を組んでいただけてありがたかったです。 ・オリエンテーションのDVDがわかりやすく、ありがたかったです。 ・「野外学習アンケート」 ※カッコ内は「できた」「まあまあできた」の合計が全体に占める割合 <ul style="list-style-type: none"> ①回収枚数 276枚 ②各項目の達成度 「ほほえみ」 (93.6%):できた76.3% まあまあ17.3% 普通5.2% あまり0.8% できない0.4% 「なかま」 (91.9%):できた75.4% まあまあ16.5% 普通6.3% あまり1.2% できない0.6% 「自然」 (90.5%):できた73.1% まあまあ17.4% 普通7.0% あまり1.8% できない0.7%
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主催事業 <ul style="list-style-type: none"> ・「参加者アンケート」 ※カッコ内は「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合 ファミリーデイキャンプ (対象:家族 日程:1日 10/10) ①回収枚数 12枚 ②事業の満足度・主な意見 【初回参加】 10枚 「満足度」(100.0%) 大変満足80.0% 満足20.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0% 【複数回参加】 2枚 「満足度」(100.0%) 大変満足50.0% 満足50.0% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%

<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然とふれあう「おさんぽビンゴ」がとてもよいと思った。 ・子どもがまだ小さいので飯ごう炊さんは大人がほとんどやってしまったが、もう少し大きくなったら一緒に手伝ってくれると思う。 ・火をおこすことがないので、貴重な体験ができてよかった。 <p>ファミリーステイ（対象：家族 日程：1泊2日 ①11/27-11/28 ②12/4-12/5）</p> <p>①回収枚数 29枚</p> <p>②事業の満足度・主な意見</p> <p>【初回参加】 17枚</p> <p>「満足度」(100.0%) 大変満足76.5% 満足23.5% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%</p> <p>【複数回参加】 12枚</p> <p>「満足度」(100.0%) 大変満足83.3% 満足16.7% 普通0.0% 不満0.0% 大変不満0.0%</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然散策で、自然の細かいこともよく知れた。 ・弁当が味気ない。こういう行事は食事も楽しみ。 ・ナイトハイクでの星の観察や話が良かった。 <p>ファミリーフェア（対象：市民 日程：1日 3/21）</p> <p>①回収枚数 53枚</p> <p>②事業の満足度・主な意見</p> <p>【初回参加】 39枚</p> <p>「満足度」(92.3%) 大変満足66.7% 満足25.6% 普通7.7% 不満0.0% 大変不満0.0%</p> <p>【複数回参加】 14枚</p> <p>「満足度」(92.9%) 大変満足50.0% 満足42.9% 普通7.1% 不満0.0% 大変不満0.0%</p> <p>《主な意見》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久しぶりに家族でイベントに来られて嬉しかった。 ・工夫したり、考えたりするものが多くて楽しめた。 ・素朴な材料での遊びがとても新鮮でよかった。
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>○ 受入事業</p> <p>意見等に対しては、担当職員が直接本人に回答している。また、宿直職員と団体指導者との打合せ会等で、施設としての考え方を説明している。</p> <p>利用者全般に関わる内容については、ホームページを活用し、意見等に対する考えや対応について回答している。</p> <p>《主な意見と対応》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あじさい広場のトイレ（女子）を増設してほしい。 ⇒公園管理者には報告し、市に要望を出してはいるが増設は難しいとの回答のため、キャンプ場から少し離れた所にあるトイレに案内して対応しています。 ・学校でルールは説明していったが、当日全く分かっていなくて解けない児童が多かった。 ⇒学校で予習してから来所したとのことでしたが、当日の子どもたちの様子や予習状況を確認し、どの程度の説明やヒントが必要か、指導者と相談してから対応するよう徹底します。 ・夜間の暖房の調整ができないことにより、眠れなかったり、暑かったりと不便でした。 ⇒空調設備の関係上、部屋ごとの調整ができないことや、中央監視装置が故障していることで夜間の調整ができない旨を利用者にご理解いただくよう努めます。

<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○評価委員会の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 食堂の食事の満足度が上がるよう努められたい。 ⇒コロナ対策において、食事の提供方法を弁当形式にしたことで温かい食事が提供できず、満足度が下がってしまったが、ご飯を食缶にて温かい状態で提供するなど、コロナの状況に合わせて改善を図ってきたい。
<p>今後の取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業計画書に記載した内容の着実な履行 ・ 専門性の追究と魅力あるプログラム開発 ・ 市の施策に応じた事業の展開 「岐阜市教育大綱」の基本方針を踏まえた、自然の家の3つの願い「ほほえみ」「なかま」「自然」の具現化 「サードプレイス」としての居場所づくりにつながる事業への取組み 「コンパスキューブ」の考え方に基づいた「アクティブ・ラーニング」の充実 ・ SDGsへの取組 活動プログラムとSDGsを関連付けた事業展開 ・ 自然の家を取り巻く環境の変化に応じた取組み 岐阜ファミリーパーク再整備に向けた提案や、多様な地域資源を生かした事業展開 ・ 経費の縮減とサービスの向上の実現 既存業務の見直し、事務の簡素化・効率化の意識向上 ・ 給食業務の安全対策の強化と着実な実施 ・ 市と連携した新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた対応 ・ 教育用タブレット端末内「Teams」による広報の対策

●指定管理者の選定基準に基づく評価

【少年自然の家】

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
Ⅰ 公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	(1)平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	すべての利用者からモニタリングを実施し、結果を真摯に受け止め改善に取り組んでいるか。 先進的な類似施設の取組みを取り入れたり、他施設との連携を図ったりしているか。 人権啓発等様々な研修会へ参加し、施設運営の改善に生かしているか。	A	A	A
		(2)情報提供、広報の方策	情報公開体制を規定し、各種媒体や学校への積極的な広報、ホームページの充実など、広報活動の推進を図っているか。	A	A	A
		(3)個人情報保護するための方策	個人情報保護体制を公表し、個人情報の取り扱いについて十分配慮しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
	区分評価					A
Ⅱ 効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	(1)既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容	各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。 (受入事業)、(主催事業)、(研修・啓発事業)、(研究・開発事業)、(自主事業)	S	S	S
		(2)利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策	アンケート等の調査を適宜行い、利用者ニーズ、苦情などに適切に対応しているか。	A	A	A
		(3)利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	接遇、プロモーション活動の推進、ニーズに応じた設備整備の推進に努めているか。	S	S	S
		(4)利用促進、利用者増の方策	閑散期に特化した活動プログラムや、季節感が感じられる新しい活動プログラムなどを提供し、そのプロモーションを実施しているか。 公園管理者や体育館との協力事業を推進しているか。	S	S	S
		(5)サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	利用者へのきめ細やかなモニタリングに基づき改善ができているか。 体育館・公園管理者及び類似施設との協力体制が構築できているか。	A	A	A
		(6)施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が、充実した指導・支援を行っているか。	S	A	A
		(7)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
区分評価					A	
Ⅲ 効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	(1)指定管理経費の妥当性(サービスとコストのバランスなど)	適正な予算措置を行い、経費の削減とサービス向上の両立が図れているか。またそのための職員体制は十分か。	A	A	A
		(2)収支計画の妥当性	過去の実績をもとに、必要経費の見直しを図り、実情に即した収支計画を立案しているか。	A	A	A
		(3)管理経費縮減の具体的方策	簡易な修繕は職員で行う、消耗品等を一括で購入する、電気使用量・料金の縮減を図る等、コスト縮減に向けた取組みを実施しているか。	A	A	A
		(4)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
区分評価					A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
IV 安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	(1)経営基盤の安定性	公益法人としての高い信頼性はあるか。 安定した財務内容であるか。	A	A	A
		(2)スタッフ配置の妥当性	職員への指導、支援体制の充実とともに、無理のない勤務体制が図れているか。	A	A	A
		(3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など	自然の家の運営に適した資格を保持し、職員の専門性とノウハウを活用できているか。	S	S	S
		(4)スタッフの管理、監督体制	目標や達成状況を職員間で共有し、普段から報告・連絡・相談が徹底されているか。 職員が働きやすい環境が整備されているか。	S	S	S
		(5)スタッフの人材育成の方策	能力向上のための様々な研修会を定期的実施・参加し、実務に活かしているか。	A	A	A
		(6)リスクへの対応方策、利用者への安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど)	リスクへの対応に万全を期し、安全・安心な施設運営を行っているか。	A	A	A
		(7)リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)	全国市長会市民総合賠償補償保険での対応に問題はないか。 施設に関する賠償責任保険及び事業保険に加入しているか。資金力に問題はないか。	S	S	S
		(8)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				
V 貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	(1)地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)	三輪地域の振興に貢献できるような協力事業、出展事業を推進しているか。 市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。	S	A	A
		(2)地元の住民、高齢者、障がい者等の雇用	地元の住民、高齢者、障がい者を積極的に雇用しているか。	A	A	A
		(3)地元での資材等の調達	備品、資材等を調達する際は、原則、市内の業者に発注しているか。	A	A	A
		(4)地元での社会活動等への参加	「安全・安心のまち 三輪」を推進する施設としての役割を果たしているか。 行事などを通して、幅広く地元での活動に参加しているか。	A	A	A
		(5)その他指定管理者の提案によるもの		A	A	A
		区分評価				

今期の取組みに対するA以外の評価

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(1) 既存業務の改善、工夫又は新規の魅力的な提案の有無、内容

各事業について改善、工夫又は新規の取組みを積極的に行っているか。

〈受入事業〉、〈主催事業〉、〈研修・啓発事業〉、〈研究・開発事業〉、〈自主事業〉

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 ①日帰り利用に対応した活動プログラムの開発・提供 日帰り利用に対応した活動プログラムを提案し、コロナ禍でも利用しやすい環境づくりに努めた。	令和3年度上半期 ・日帰り利用 26団体 1,541人	令和3年度下半期 ・日帰り利用 47団体(1.8倍↑) 4,031人(2.6倍↑)	S
【継続】 ②アウトドア倶楽部の実施 サードプレイス事業の足掛かりとして、自然の家の環境を生かし、18歳以上の一般市民を対象に「アウトドア倶楽部～はじめてのよるキャン～」 「アウトドア倶楽部～これからはじめるバードウォッチング～」を実施した。 年3回実施したところ、4人に1人がリピーターとして事業に参加していることから、学びの場と人とのつながりの場としてのサードプレイス機能が活かされた。	令和3年度上半期 ・1事業実施 ・応募者数 24人 (定員12人) ・参加者数 12人 ・満足度 100%	令和3年度下半期 ・2事業実施 ・応募者数 31人 (定員24人) ・参加者数 21人 ・満足度 100%	
所管課の意見			評価
日帰り利用に対応した活動プログラムについては、コロナ禍でも活動を可能とするよう、令和2年度下半期から開発・提供を行い、令和3年度上半期、下半期と徐々に日帰り利用を行う団体が増えた。このことから、この評価とした。 令和3年度上半期から、サードプレイス機能に焦点をあてて新規に実施しているアウトドア倶楽部については、さらなる内容の充実を期待する。			S

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(3) 利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)

接遇、プロモーション活動の推進、ニーズに応じた設備整備の推進に努めているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 ①Web申込みの実施 利用者へのサービス向上及び利用者ニーズに対応するため、主催事業等への参加者募集方法について、既存の往復はがきに加え、インターネットでのWeb申込みを行った。6事業で実施し、94.4%がWebからの申込みとなった。 また、利便性の向上に伴い、家族対象事業ではコロナ前よりも応募率が上昇した。	令和元年度下半期 ・はがき申込み 100% ・Web申込み 未実施 家族対象事業 ・応募者数 3事業184家族 ※Web申込み開始直前の令和元年度下半期と比較(令和2年度申込み開始)	令和3年度下半期 ・はがき申込み 5.6% ・Web申込み 94.4% 家族対象事業 ・応募者数 3事業284家族 (1.5倍↑)	S
所管課の意見			評価
主催事業等への参加申込方法について、Webによる申込みを導入し、令和3年度下半期においても実績が良好であることが継続されているため、この評価とした。			S

今期の取組みに対するA以外の評価

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(4) 利用促進、利用者増の方策

閑散期に特化した活動プログラムや、季節感が感じられる新しい活動プログラムなどを提供し、そのプロモーションを実施しているか。

公園管理者や体育館との協力事業を推進しているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
<p>【継続】 ①岐阜ファミリーパークとの連携事業による自然の家のプロモーション活動の推進</p> <p>岐阜ファミリーパークとの連携事業を実施することにより、公園利用者をはじめとした市民に対し、自然の家のプロモーション活動を行った。</p>	<p>令和2年度下半期 1事業実施 ・クリスマスリース作り</p> <p>次の2事業は、コロナにより中止となった ・市民ふれあいフェスティバル ・ファミリーフェア</p>	<p>令和3年度下半期 3事業実施 ・市民ふれあいフェスティバル ・お正月リース作り ・ファミリーフェア</p>	S
<p>【継続】 ②閑散期の利用促進</p> <p>学校・青少年団体が利用する施設であるため、家族にも自然の家を体験し自然に興味を持ってもらうことと、閑散期の利用促進を目的に「ファミリーステイ」を実施した。2年ぶりの宿泊での実施ということもあり、リピーターをはじめ、心待ちにしていた応募者が多かった。 (ステイIは11・12月に実施、ステイIIは非常事態宣言により中止)</p>	<p>令和2年度下半期 ・ファミリーステイ 応募者数 35家族</p> <p>※宿泊型の事業として参加募集を行ったが、コロナにより日帰り事業に変更して実施</p>	<p>令和3年度下半期 ・ファミリーステイI 応募者数 104家族 (3倍↑)</p>	S
所管課の意見			評価
閑散期の利用促進に関し、ファミリーステイ事業の応募者数が増加しているため、この評価とした。			S

II 効果性(事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること)

(6) 施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置

高度な専門性とノウハウを備えた専門職員が、充実した指導・支援を行っているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
<p>【継続】 ①職員の充実した指導援助</p> <p>・事業計画書に記載している職員配置の原則に則り、すべての団体の活動に職員を配置し、適切に指導援助を行った。 ・準備段階である「事前打合せ会」や下見等においても、安全面など指導者への適切な指導援助に努めた。 ・コロナ禍においても利用しやすいよう、日帰り利用に対応した活動プログラムを開発、提案した。自然の家の3つの願いの達成度を市内学校利用者に向う野外学習アンケートでは、全項目で達成度が上昇した。</p>	<p>令和元年度下半期 3つの願いの達成度</p> <p>・ほほえみ 91.3% ・なかま 90.7% ・自然 89.5%</p> <p>※令和2年度の市内学校利用はすべて中止のため、令和元年度と比較</p>	<p>令和3年度下半期 3つの願いの達成度</p> <p>・ほほえみ 93.6% ・なかま 91.9% ・自然 90.5%</p>	S
所管課の意見			評価
この項目については、協定書、要求水準の内容どおり業務を履行しており評価できるが、実績は従来どおりであるため、この評価とした。 サードプレイス機能が求められる施設にあって、今後は、スタッフの専門性やノウハウが、その指導や支援の充実に活用される等の成果を期待する。			A

今期の取組みに対するA以外の評価

IV安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(3)組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識など

自然の家の運営に適した資格を保持し、職員の専門性とノウハウを活用できているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
<p>【拡充】 ①職員の専門性向上と保有資格の拡充 自然の家の運営に適した資格の取得を推進し、職員の専門性が向上した。 ・「チェーンソー(伐木)特別教育」を3日間受講し、資格を取得 ・リスクマネジメントディレクター養成講座の受講と資格の取得 ・危険物取扱者(乙種4類)の資格取得</p>	令和2年度下半期に取得した資格 ・チェーンソー資格 2人取得 ・ネイチャーゲームリーダー 1人取得 ・ボランティアコーディネーション力3級資格 1人取得	令和3年度下半期に拡充した資格 ・チェーンソー資格 1人取得 ・リスクマネジメントディレクター 2人取得 ・危険物取扱者(乙種4類) 1人取得	S
所管課の意見			評価
職員の資格取得の推進を継続し、実績も良好であるため、この評価とした。 職員の専門性の向上や保有資格の拡充が、今後は自然の家の運営に活用できているか等、その成果を期待する。			S

IV安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(4)スタッフの管理、監督体制

目標や達成状況を職員間で共有し、普段から報告・連絡・相談が徹底されているか。

職員が働きやすい環境が整備されているか。

指定管理者の意見			
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		評価
	基準(前)	現在(後)	
<p>【継続】 ①新型コロナウイルスのワクチン接種希望者に対する取組 職員が働きやすい環境整備及び安全安心な施設運営のため、ワクチン接種を推進し、新たな制度を設けた。</p>	・ワクチン接種に伴う職務専念義務免除制度 活用率93% ・ワクチン接種に伴う発熱時の特別休暇制度	・ワクチン接種に伴う職務専念義務免除制度 活用率100% ・ワクチン接種に伴う発熱時の特別休暇制度	S
<p>【拡充】 ②職場環境向上の取組 「ぎふし共育・女性の活躍企業」の認定(岐阜市) 「岐阜市男女共同参画優良事業者」の表彰(岐阜市) 「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定(岐阜県) 「基準適合一般事業主(くるみん)」の認定(厚生労働省) 【新規】職場環境改善検討チームの設置 職員が働きやすい環境を整備するため、改善検討チームを立ち上げ、意見交換、改善に向けた取組を実施した。また、男性の育児休業の取得を積極的に実施した。</p>	○職場環境創造の視点から受けた認定 ・ぎふし共育・女性の活躍企業(岐阜市) ・岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業(岐阜県) ・基準適合一般事業主(くるみん)(厚生労働省)など	○職場環境創造の視点から受けた継続認定 ・ぎふし共育・女性の活躍企業(岐阜市) ・岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業(岐阜県) ・基準適合一般事業主(くるみん)(厚生労働省)など ○職場改善検討チームを新たに設置 ○男性の育児休業取得者1名	S
所管課の意見			評価
職員が働きやすい環境を整備するための要件等の充足を継続的に図り、各種認定や表彰を受けていることや令和3年度下半期に職場改善検討チームを新たに設置したことは、協定書、要求水準の内容をやや上回る業務を履行しているとして、この評価とした。 この取組が、職員の新たな着想や精神面での充実などにより、さらに良いサービス、活動の提供等の成果につながることを期待する。			S

今期の取組みに対するA以外の評価

IV安定性安全性(事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること)

(7) リスクへの対応能力(資金力、損害賠償能力など)

全国市長会市民総合賠償補償保険での対応に問題はないか。
 施設に関する賠償責任保険及び事業保険に加入しているか。
 資金力に問題はないか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【継続】 ①主催事業等における保険内容の維持 主催事業等の参加者の怪我や事故に対応するため、全国市長会市民総合賠償保険以外に、事業団独自で傷害保険に加入し、万が一に備えている。また、日帰り事業では、保険加入方法を事業団が管理する全施設の年間包括契約とし、毎年、保険内容を精査し、仕様に基づいた競争入札を行うことで、保険料の上昇を抑えつつ、「往復途上傷害危険担保特約」の他、「熱中症危険補償特約」を付加し、補償内容の維持を図った。	平成30年度 ・死亡・後遺障害保険 金額 9,000,000円 ・入院保険金(日額) 5,000円 ・通院保険金(日額) 3,000円	令和3年度 ・死亡・後遺障害保険 金額 10,000,000円 ・入院保険金(日額) 5,000円 ・通院保険金(日額) 3,000円 ・手術保険金(入院時) 50,000円 ・手術保険金(外来時) 25,000円 ・熱中症危険補償特約を付加	S
所管課の意見			評価
保険の補償内容は、令和元年度の保険の更新時に内容を拡充したことが継続されるため、この評価とした。			S

V貢献性(事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化)などに貢献できるものであること

(1) 地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)

三輪地域の振興に貢献できるような協力事業、出展事業を推進しているか。
 市内各種団体の健全な育成に寄与できるよう努めているか。

指定管理者の意見			評価
履行状況(実施したこと、もしくは実施できなかったこと)	実績(成果、効果)数値		
	基準(前)	現在(後)	
【新規】 ①地元団体(岐阜大学地域協学センター)との連携 地元団体である岐阜大学地域協学センターと、地域のリーダー育成や生涯学習推進に向けた協定を結んだ。 まずは、協定を結び体制を整えることで、学生との連携を深め、事業団の管理運営施設で開催される講座やイベントでの活動の場の提供や、学生主体でのイベント企画が可能となってくる。		連携先 ・岐阜大学地域協学センター	S
【拡充】 ②三輪地域の振興に貢献 コロナ禍で地域貢献として実施予定だった「遊湯わくわく三輪」が中止となったが、翌月に開催した「ファミリーフェア」において、三輪北及び南自治会の活動スペースを急遽作り、市民に広く三輪地域の活動を知ってもらい、地域貢献に寄与することができた。		・三輪北自治会 ・三輪南自治会	S
所管課の意見			評価
三輪地域への地域貢献として予定していた事業が、コロナ禍で中止となったため、活動を紹介するスペースを設けたことは評価できるが、これは協定書、要求水準どおりである。また、岐阜大学地域協学センターとの連携については、事業団と大学地域協学センターとの協定締結により体制が整えられた段階であり、学生と地域住民が交流する場としての活用等、今後の成果を期待してこの評価とした。			A

●指定管理者評価委員会の意見

- 夜間における少年自然の家のセキュリティ対策を万全にし、リスクへの対応方策、利用者への安全確保に努められたい。
- 施設整備について、指定管理者と協議し、適切に進められること。